

# がん等の治療と仕事の両立支援

～がん等疾病を抱える従業員の働き方について～

厚生労働省が実施した調査によれば、がんを理由として1か月以上連続で休業している従業員がいる企業の割合は21%です。また「平成22年国民生活基礎調査」によれば、仕事を持ちながらがん治療で通院している方は32.5万人に上ります。

職場の高齢化などに伴い、がんや他の疾病で治療を必要とする従業員の数は、今後ますます増加するものと思われます。

経験を積んだ従業員ががんや他の疾病で退職することは、企業にとっても大きな損失であり、治療と職業生活の両立支援が求められています。本セミナーでは職場におけるがん・疾病の状況、がん・疾病と就労に関わる課題、治療と職業生活の両立支援のガイドライン、企業の取組事例等について学びます。



埼玉県マスコット  
「コバトン」

## 概要

- 職場におけるがん・疾病の状況
- がん・疾病と就労に関わる様々な課題
- 治療と職業生活の両立支援について
- 企業の取組の成功事例について 等

## 日時

1月16日(月)  
14:00～16:00  
(受付開始 13:30)

## 対象

事業主・人事労務担当者  
勤労者など関心のある方

## 定員

50名

## 料金

無料

講師 特定社会保険労務士

近藤 明美 氏

## 会場のご案内

### 新都心ビジネス交流プラザ 4階 会議室A

〒338-0001 さいたま市中央区上落合 2-3-2

- JR埼京線 北与野駅 西口前
- JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線  
さいたま新都心駅 西口 徒歩8分

会場へは公共交通機関をご利用ください。

新都心  
ビジネス交流プラザ



# 平成28年度 埼玉県労働セミナー

## 「がん等の治療と仕事の両立支援～がん等疾病を抱える従業員の働き方について～」

埼玉県労働セミナーでは、事業者、勤労者、就活中の方に向けて、労働法令や労働関係の身近な問題をテーマに、より良い職場環境づくりに役立つ知識を提供しています。

### 講師紹介



特定社会保険労務士

こんどう あけみ  
近藤 明美 氏

- ・明治大学文学部史学科地理学科卒業。
- ・不動産会社、進学塾、出版社で13年間総務・人事の仕事に携わる。出版社時代にがんを経験。
- ・平成20年、近藤社会保険労務士事務所を開業。
- ・がんと就労に係る様々な問題の調和と解決をテーマに、平成23年に(一社)CSRプロジェクトを設立し、副代表理事に就任。
- ・埼玉県がん対策推進協議会委員及び就労部会委員(平成26～27年度)

### ●お申込み・お問合わせ先

埼玉県 産業労働部 勤労者福祉課

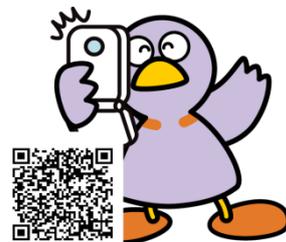
電話・FAX・インターネットで受付

TEL 048-830-4518 FAX 048-830-4850

URL <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0808/rodoseminar/index.html>



埼玉県マスコット「さいたまっち」



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県労働セミナー

検索



平成28年度 埼玉県労働セミナー【事業者向け・1月16日】FAX用申込書

埼玉県 産業労働部 勤労者福祉課 あて

FAX:048-830-4850

事業所名		区分 (○で囲む)	・事業者 ・勤労者 ・その他( )	・人事労務担当者 ・就活中
所在地又は住所	市・町・村			
フリガナ		電話番号		
お名前	(男・女)			
備考欄				

※ご記入いただいた個人情報は、当講座の実施に関する以外には使用いたしません。

※受付は先着順とさせていただきます。

お申込みが定員を超え、受講をお断りさせていただく場合のみ、主催者から連絡いたします。